

カナダに来て一ヶ月が経ちました。景色も気温も何もかも違い、とても新鮮な気持ちで毎日を過ごしています。

私は白人のカナダ人家族の家にステイしていて、ステイ先には 21 歳のお姉さん、18 歳のお姉さん、一個下の男の子と 3 歳の女の子がいます。3 歳の子は里子ちゃんです。毎日楽しく騒がしく過ごしています。親戚との繋がりが多く、行事ごとに湖のほとりのコテージで集まり、お祝いをするそうでとても楽しみです。今も Thanksgiving Day のお休みをコテージで過ごしています。

ステイ先は学校がある町から 20 分ほど離れている小さな町にあり、バスで登校しています。バスからの眺めはひたすら畑か牛で、毎朝とんでもないところに来たなと感じます。気温も段々と下がって来ていて冬が来るなと感じます。冬は-20 度を超えて、雪も沢山積もるそうなので寒さに負けないように対策を頑張りたいと思います。

学校の制度は日本とは大きく違って、二学期制で一学期で 4 つの授業が受けられます。1 コマ 90 分の 1 日 4 コマで、毎日同じ時程です。

一学期の時程は体育、カナダ史、英語、ジムでトレーニングをするクラスをとっています。クロスカントリー部にも参加し、自然を沢山浴びながら練習をしています。

私の通う学校は公立高校で制服もなく基本的に自由なのでそれぞれの好みや個性が姿格好から見て取れて面白いです。

先週はピンクデーという大きな校内行事がありました。学校に通っていた Trish という女の子ががんで亡くなり、彼女と同じがんを治療する人々のために募金をつのる行事です。みんなで彼女の好きな色であったピンクの格好をしてピンクのアイテムを身につけ学校周辺を歩きます。ピンクの服装以外にもチュチュや全身タイツを身につけている人もいてとても盛り上がり、楽しく参加出来ました。楽しみつつ Trish の存在や彼女のがん、同じ病気を抱える人について考えることのできる良い行事でした。

会話について、初めは聞き取れなかったり、なんと返答すればいいのか分からず話すことに対してネガティブになっていましたが、段々と聞き取ることが出来るようになり、話すことが楽しく感じるようになってきました。友達もでき、お昼の時間に話すことが一日の中の楽しみになっています。

この 1 ヶ月でたくさんの新しい経験をし、目まぐるしい日々を過ごしました。これからも現状に満足し過ぎず、新しいことに挑戦していけるよう、自ら行動することを忘れずにカナダでの生活を送っていきたいと思います。